

そらら

soralium
粉芽の生じる場所第26号
クリスマス号発行
南花台キリスト教会

クリスマスって なぜ 祝う？



あなたにとってクリスマスって何の日でしょう。プレゼント交換をしたり、ケーキを食べたり、パーティーをしたり、サンタクロースがやってきたり、恋人同士で過ごしたり・・・と、誰かと一緒に楽しく過ごす特別な日、というイメージではないかと思います。あなたは今年、どのようなクリスマスの予定していますか。クリスマスの日の本当の意味は、「イエス・キリストの御降誕を祝う日」です。この日には世界中でクリスマスが祝われますが、どのような意味があってイエス・キリストが特別な扱いをされるのか、御存じでしょうか。



「キリスト・イエスは、罪人を救うためにこの世に来られた。」(新約聖書テモテ第一の手紙1章15節)と聖書に書かれています。聖書は世界一のベストセラーとなっている書物で人類の歴史と私たち人間のことが書かれています。人間をはじめすべての生命とこの世界は、生きているまことの神、創造主によってつくられて整えられたものである、と語っています。

ところが人間は墮落してしまいました。世の中には神が憎まれる悪が充満しているのです。「日本は平和だ」、と言われていますが、個々個人の心の中はどうでしょうか。「人はうわべを見るが神は心を見る」と聖書は語ります。私たちは、互いに尊重しあい、愛し合うべきであると言葉ではわかっていながらも心の底からそうできないのはなぜでしょうか。私たちは残念ながら生まれながらに「罪」を持っているからです。私たちは死後にその清算をしなければならず、永遠の地獄か天国か、どちらかに行くのです、と聖書に書かれています。すべての人は地獄に行くべき罪人と言えます。

ところがただひとつ、私たちが死後に天国に行ける道があるのです。「キリスト・イエスは、罪人を救うためにこの世に来られた。」という言葉をもとにして受け入れることです。「**神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。**

(新約聖書ヨハネによる福音書3章16節)」

救いの御子・イエスキリストがあなたを救うためにこの世に来られました。その理由は、ただ「愛」です。イエス・キリストは今から約2000年前にゴルゴダの丘で十字架処刑されました。しかし、その後3日目によみがえられました。「父よ彼らをお赦し下さい」と言われたイエス・キリストは、全ての人の罪の罰を身代わりになって引き受けて下さったのです。神様はあなたをかけがえのないものとして愛しておられます。愛の神様の本当のプレゼント、永遠のいのちをぜひ受け取って下さいますように心からお勧めします。